



# THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21  
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内  
☎026(235)2800 FAX026(235)0016  
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／南 信行 幹事／若麻績信昭 クラブ会報委員長／西沢 徹  
SAA／飯田弘己 副SAA／宮原友昭

第1470回例会 2018年（平成30年）3月30日（金）

## ロータリー：変化をもたらす ROTARY：MAKING A DIFFERENCE

会長挨拶

南 信行会長

「規定審議会に見る元気になるクラブ運営」

「源流の会」川崎セミナーより

2016年規定審議会の最大のトピクスは、「クラブの柔軟性」と言う「例外規定」を導入した事です。これは1922年の国際大会で決定された標準ロータリークラブ定款順守から、クラブ自治権の回復と言う一大方針転換です。

ロータリー運動の主役はクラブであって、RI定款・RI細則・標準ロータリークラブ定款に記載されていること以外は、全てクラブが独自に決定でき、クラブ運営のほとんどと奉仕活動のすべてはクラブの自治権の範疇にあるのです。

しかし方針転換と言えども変えてはならないものがあります。それはロータリーの理念である、職業奉仕と社会奉仕であります。変えるべきものは、RI・地区・クラブの管理運営であります。

職業奉仕

職業は社会に奉仕するために存在する。最も多く社会に奉仕した者が、最も多く報われる。

One profits most who serves best  
社会奉仕

利己の心を超越して、他人の為に尽くす。  
Service above self

幹事報告

若麻績信昭幹事

先日池田修平さんからお母様ご逝去のこと伺ったので会長がクラブを代表してお参りされました。

\* 9回クラブ協議会報告

- ・ 4月13日観桜会 於：幸先 18：30～
- ・ 4月27日（定款に基づく休会）、5月4日（法定休日による休会）となります。
- ・ 5月26日（土）ロータリーの森林（もり）例会は、6月2日（土）に変更になりました。従いまして、5月25日（金）は例会とクラブ協議会開催です。
- ・ 長野市内6RC合同親睦ゴルフコンペの参加希望の方は早めにお申し出ください
- ・ 予定事項として

4月8日地区研修・協議会開催。於：松本大学  
5月11日幸先にて18：30～第2回予定者会議。

4 / 6 本日のプログラム

会員卓話 村田秀雄さん  
「この頃 思う事」

例会案内

4月13日 観桜会 於：幸先 18：30～  
4月20日 会員卓話 伊藤宗正さん

出席・ニコBOX報告 高井亘例会運営副委員長

3/30 (会員51名) 出席32名前々回修正出席率87.76%

観桜会ではニコニコBOX受付します。ご協力よろしくお願ひします。



- ・布施慶典さん☆開始から本年度で第6回目となるRLIを無事卒業しました。お友達がたくさんできました。
- ・轟 修平さん☆ようやく元気になりました。



3ヶ月ぶりです。今後は出席します。具合が悪くなって医者へ行ったところ、即入院で、あとほんの数センチずれて出血していたら左手脚動かなくなっていたと脅されました。おかげで今、後遺症はありません。退院後、2回具合が悪くなり原因を考えますに、どうもストレスが大きいようです。息子たちがいる会社へ行かないことが一番のようです。

3ヶ月ぶりです。今後は出席します。具合が悪くなって医者へ行ったところ、即入院で、あとほんの数センチずれて出血していたら左手脚動かなくなっていたと脅されました。おかげで今、後遺症はありません。退院後、2回具合が悪くなり原因を考えますに、どうもストレスが大きいようです。息子たちがいる会社へ行かないことが一番のようです。

・合計 6,000円 ・累計 555,645円

会員卓話 青木茂人さん

私の趣味の中でも大きいのは、サイクリングとウォーキングです。北海道の宗谷岬～本土～九州佐多岬のサイクリングによる日本縦断は学生時代にほとんど走ったものの達成までに40年かかりようやく還暦前に達成しました。ウォーキングは、糸魚川～静岡掛川まで8年かけて完歩しました。



トレッキングとサイクリングで楽しむ

鬼無里の魅力



鬼無里は山にかこまれ、辺鄙な山里と思われる方が多いかもしれませんが、明治初期までは麻や和紙の原料となるコウゾの

産地として知られ、部落ごとに祭屋台を持てたほど経済的に豊かでした。豊かな経済が文化を支え、祭屋台をつくった北村喜代松、その子で彫刻家の北村四海、和算の寺島宗半が活躍したのは江戸末期から明治初期でした。交通の要所であった鬼無里は、戸隠、小川、白馬、善光寺からの道が交差する十字路近辺は「まち」と呼ばれ善光寺大門と共に「九歳市」がたつ賑わいを見せていました。

現在、鬼無里と善光寺を結ぶ道は裾花川沿いですが、明治以降土木技術の進歩により道は川沿いに作られるようになりましたが、土木機械がなく人力で土木工事が行われたころは、多少上り下りのきつさがあっても地崩れの少ない山の中の道が選ばれています。鬼無里⇄栃原⇄芋井⇄茂菅⇄善光寺が主要道といわれておりますが、鬼無里から小川二本紀を通り、虫倉山南中腹に行く川後、茂菅を通る道こそ主要道ではないかと考えています。古代の東山道や江戸時代の中山道、北国街道、善光寺西街道、塩の道等を思い浮かべていただくと良く理解できるのではないのでしょうか。

鬼無里から白馬に抜けるには現在は峰方峠だけです。かつては5本の峠を越える道がありました、それだけ人の行き来や、物資の往来があったかと考えられます。そんな「いにしえ」を思いつつトレッキングやサイクリングを楽しんだ道を紹介させていただきます。

- ① 峰方峠
- ② 夫婦岩越
- ③ 柳沢峠
- ④ 柄山峠
- ⑤ 奉納峠
- ⑥ 大望峠
- ⑦ 大洞峠
- ⑧ 西山(虫倉山)中腹道
- ⑨ 早川道 富士見峠(2070m)第三の塩の道(鬼無里⇄奥裾花⇄笹ヶ峰⇄富士見峠⇄梶屋敷)